



星に願う★

だれの故郷にも安らぎを こども達に夢ある未来を号



令和4年8月8日発行 「発行人」 遠藤 敏彦 [編集長] 上野 真 [タイトル] 藤井 聖子 [イラスト] カジタニノリコ [編集スタッフ] 井上 裕吉、中川 久美子 筒井 真理、末次 多衣子



- = 編集後記 = 今年も「江尾十七夜」が江府町民のみでの縮小開催となった。まだ関西に住んでい た頃、初めて出掛けた「江尾十七夜」にとても感動したことを今でもハッキリと覚えている。人と人が ぶつかりあうかのような狭いスペースに露店がぎっしりで、一瞬で昭和時代の子供の頃にタイムトリッ **プしたような錯覚に陥った。ゆったりとした太鼓の音、もの悲しい唄に合わせ、編笠を目深にかぶった** 踊り手がゆったりと踊る「こだいぢ踊り」には、関西の賑やかな盆踊りしか知らなかった私は、郷愁を 感じて静かに見とれた。クライマックスは、久連山の「十七夜」の火文字と花火。江府町に住むように なって、500年以上の歴史とドラマのような物語のある町民にとって大切なお祭りだと知った。来年 こそはこの「江尾十七夜」をたくさんの人に楽しんでもらいたいものだ。(すえつぐたえこ)
 - 掲載記事等に関するお問い合わせは編集長・上野まで。☎080-3011-5506 ●